



受付日：平成26年2月13日
受付番号：HP14-KT014

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成26年3月31日

東京都港区芝5-3-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 矢部 英夫



1. 接合金物名称	クリ15コーナー K15(床合板30mm対応)
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリ15コーナー K15(床合板30mm対応)」1個 材 質: SGHC (JIS G 3302*1) 寸 法: 外形寸法140mm×65mm×45mm 板厚t=3.2mm 接合具用孔8-φ7.4mm 表面処理: Z27 (JIS G 3302*1)</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側: 「クリスパイラルビス 7×65」 5本 材 質: SWCH22A (JIS G 3507-2*2) 寸 法: 頭部径φ11mm L=65mm 表面処理: ダクロタイトゾド</p> <p>床合板側: 「クリ六角頭ビス 7×120」 3本 材 質: SWCH22A (JIS G 3507-2*2) 寸 法: 頭部径φ11mm L=120mm 表面処理: ラスパート処理</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×600mm スギ無等級材 含水率: 12.0~14.5% 全乾密度: 0.36~0.38g/cm³</p> <p>横架材: 105mm×105mm×1000mm スギ無等級材 含水率: 12.0~15.0% 全乾密度: 0.37~0.46g/cm³</p> <p>床合板: 105mm×200mm 厚さ30mm 構造用合板(JAS1類1級) 含水率: 10.0~10.5% 全乾密度: 0.55~0.60g/cm³</p> <p>*1 JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 *2 JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼-第2部;線</p>
6. 試験条件等	試験体は実状に合わせた仕様とし、床合板を介し、柱と横架材を当該接合金物で接合した。 試験体の固定は、柱芯から横架材両木口側400mmの位置にM16ボルトと角座金W9.0×80を用いて、20N・mのトルク値で鉄骨架台に固定した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 15.6 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター: 神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成26年2月20日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 土屋 江利佳

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。